

学校教育目標 <元気あふれる学校> 夢に向かって笑顔で学び合う子どもの育成

<元気あふれる学校>は、金泉中・金立小・久保泉小統一の「雄飛学園」の目標です!!



久保泉だより

佐賀市立久保泉小学校

学校だより 第 4号

令和6年 5月 8日

文責：校長 中村 佳代

*** 新緑がまぶしい季節です!! ***

5月になり、汗ばむほどの陽気が続くようになりました。時折は、肌寒さを感じることもあります。随分と、暑さを感じる季節に移り変わってきているようです。校庭の木々も、緑の葉がたくさん茂り始め、心地よい木陰をつくってくれています。朝から、運動場に飛び出して来る子どもたちは、毎日とても元気です。新しい環境にも慣れ、連休が終わり、少しばかり気持ちの緩みも見え始めるかもしれませんが、体調や生活のリズムを崩すことがないように、また、事故や事件にも巻き込まれることがないように、気を付けて過ごしてほしいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

*** 民生委員・児童委員の皆様の紹介 ***

5月7日(火)の全校昼会で、「民生委員・児童委員」の皆様の紹介を行いました。子どもたちにとって、顔見知りの方も多くいらしゃったようで、うれしそうな様子がうかがえました。登下校の見守りだけでなく、子どもたちの様々な問題にも対応していただいている皆様です。子どもたちの健やかな成長のために、これからも、お力をお貸しいただけることだと思います。よろしくお願いいたします。



*** 高学年です! 頑張っています!! ***

新年度になって間もないころ、それぞれの教室を参観して回っていると、高学年の授業の様子が目に留まりました。6年生の教室では、「どんな自分(たち)でありたいのか。」「どんな学級をつくりたいのか。」「どんな6年生になりたいのか。」そんな学習が行われていました。5年生の教室では、「キラキラカード」「互いのよさ見付け」に関わる学習が行われていました。「自分の、友達の『よいところ』」と言っても、その質には大きな違いがあります。「上級生なのだから。」という話となされていたことが印象的でした。どちらも、一年後の姿を見据えた取組です。しばらくすると、6年生の教室では、そのときに学習した内容が、窓際に掲示されていました。いつでも身近に、目に



触れる状態にしておくことは、子どもたちに意識させていく上で、とても効果的です。5年生の教室では、「今日は、誰の『よいところ』を見付けるのか、今決めておこう。」と投げ掛けていました。高学年として、どのレベルを「よし」とするのか、感度の高いアンテナをどうもたせるのが大切です。言いっ放し、させっ放しではなく、継続することが重要です。どちらの学級でも、きっと、一日一日と自分(たち)を成長させていくことだろうと感じています。



*** 1年生を迎える会・春の遠足 ***



5月2日(木)は、「1年生を迎える会」と「春の遠足」を実施しました。前日まで雨模様で、お天気が心配されましたが、当日は暑さを感じるほどの好天になり、子どもたちも大喜びのようでした。

集会では、高学年の子どもたちが、限られた時間を使って準備や練習を行い、1年生や下級生を楽しませてくれました。遠足では、みんなで歩いて「金立こいの広場」を目指しました。お弁当を食べた後も、笑顔でおしゃべりをして元気に走り回ったりと、それぞれに楽しい時間を過ごすことができていたようです。集会から引き続き、縦割り班での活動でしたが、下級生のお世話をしてくれている上級生の姿がとても素敵でした。これからもっともっと仲良くなってほしいですね。



遠足では、みんなで歩いて「金立こいの広場」を目指しました。お弁当を食べた後も、笑顔でおしゃべりをして元気に走り回ったりと、それぞれに楽しい時間を過ごすことができていたようです。集会から引き続き、縦割り班での活動でしたが、下級生のお世話をしてくれている上級生の姿がとても素敵でした。これからもっともっと仲良くなってほしいですね。



*** 自宅確認では、お世話になりました!! ***

4月25・26・30日の3日間で、自宅確認を行わせていただきました。お忙しい中に、御対応いただいたところもあったようで、大変お世話になりました。ありがとうございました。

また、5月1日(水)には、「教育相談の日」を設け、保護者の皆様との懇談の機会をもちましたが、いかがだったでしょうか。なかなか十分な時間を取ることができなかったのではないかと考えております。お困りごと、御相談ごと等、気になられることがありましたら、いつでも御遠慮なく、御連絡ください。うれしかった、楽しかった、そんなお話も大歓迎です。子どもたちのよりよい成長のために、一緒に考え、一緒に取り組んでいきましょう。お待ちしております。

*** 「職員研修」 ～救急・救命講習会～ ***

4月24日(水)に、佐賀北部消防署の救急救命士のお二人に、講師としておいいただき、職員研修の第1回目として、救急・救命に関わる講習会を実施しました。御講話いただくとともに、映像による講習のほか、胸骨圧迫の実技、AEDの使い方、エピペンの使い方、救急車の誘導の仕方、実際に子どもが倒れたとの想定での模擬演習等を行いました。計画がある訓練であっても、おろおろしてしまうことがよくあります。「いざというとき」がないに越したことはありませんが、誰もが、それぞれの立場で考え、行動に移すことができるように、日頃からの訓練は欠かせないものだと感じます。救急隊が到着するまでの対応が、とても大切だと言われます。実際に取り組んでみることで、課題も見えてきます。次回以降の訓練に生かし、研修を積み重ねていきたいと考えています。

